

変態誘起塑性型マルエージ鋼において塑性ひずみ分布特性が疲労き裂進展特性へ与える影響

溝口, 友樹

<https://hdl.handle.net/2324/4475127>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	溝口 友樹			
論文名	変態誘起塑性型マルエージ鋼において塑性ひずみ分布特性が疲労き裂進展特性へ与える影響			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	野口 博司
	副査	九州大学	教授	戸田 裕之
	副査	九州大学	教授	田中 将己
	副査	九州大学	准教授	濱田 繁

論文審査の結果の要旨

本研究は、塑性誘起閉口の数値解析と変態誘起塑性型マルエージ鋼における疲労き裂進展試験を行い、塑性誘起閉口における塑性変形分布特性が及ぼす影響のき裂長さ依存性、変態誘起閉口現象の応力拡大係数幅依存性、および塑性変形分布に起因した疲労き裂進展モード変化の重要性を示唆したものである。著者が示した成果は、機械工学上寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）に値するものと認める。